

## ■コメント

## 1. インフルエンザ

定点当たり17.1人と、前週と比べてやや減少しましたが、例年、学校が始まると急激に患者が増加し、1～2月頃に流行のピークとなるため、注意が必要です。

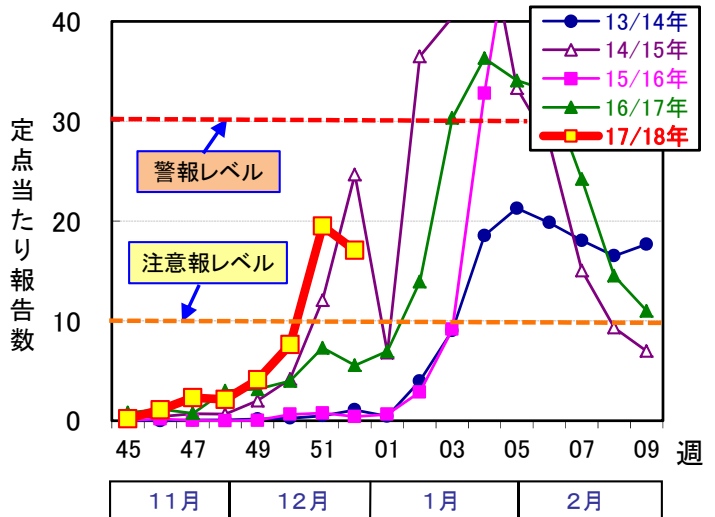
なお、第52週の市内の基幹病院2か所による迅速診断結果では、A型陽性が450人、B型陽性が136人報告されています。(次頁参照)

予防や感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットを励行し、38℃以上の発熱、咳、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状が見られた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

## 2. 梅毒

1件の報告があり、今年の累計は62件となりました。2016年の27件を大きく上回り、過去最高となっています。今後も梅毒の発生動向に注意が必要です。

## インフルエンザの流行状況



## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	632	17.08	6.77	◇	小児科	流行性耳下腺炎	4	0.17	0.54	
	咽頭結膜熱	10	0.42	0.36		眼科	RSウイルス感染症	11	0.46	0.89	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	1.83	1.74	↓		急性出血性結膜炎	1	0.13	-	
	感染性胃腸炎	245	10.21	12.52	→	眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	0.55	
	水痘	14	0.58	1.31	→	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	9	0.38	0.48			無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.32			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23	
	突発性発しん	7	0.29	0.38			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.02			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.03							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

## ■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	6	141	男性(20歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・3人
5	急性脳炎	1	4	女性(10歳未満)
5	後天性免疫不全症候群	2	11	男性(30歳代)・感染者、男性(40歳代)・エイズ
5	梅毒	1	62	男性(20歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺 炎	クラミジ ア肺炎	(ロタウ イルス) 感染性胃 腸炎
報告数	広島市	第48週	79	17	91	158	10	23	1	10	-	1	1	17	-	5	-	-	-	-	-
		第49週	152	12	67	206	11	9	2	11	-	2	2	13	-	6	-	-	1	-	-
		第50週	282	11	67	270	19	21	-	5	1	-	1	19	-	6	-	1	-	-	-
		第51週	721	6	92	243	15	14	-	5	-	1	-	4	-	9	-	2	-	-	-
		第52週	632	10	44	245	14	9	1	7	-	1	4	11	1	5	-	-	-	-	-
定点当 たり	広島市	第48週	2.14	0.71	3.79	6.58	0.42	0.96	0.04	0.42	-	0.04	0.04	0.71	-	0.63	-	-	-	-	-
		第49週	4.11	0.50	2.79	8.58	0.46	0.38	0.08	0.46	-	0.08	0.08	0.54	-	0.75	-	-	0.14	-	-
		第50週	7.62	0.46	2.79	11.25	0.79	0.88	-	0.21	0.04	-	0.04	0.79	-	0.75	-	0.14	-	-	-
		第51週	19.49	0.25	3.83	10.13	0.63	0.58	-	0.21	-	0.04	-	0.17	-	1.13	-	0.29	-	-	-
		第52週	17.08	0.42	1.83	10.21	0.58	0.38	0.04	0.29	-	0.04	0.17	0.46	0.13	0.63	-	-	-	-	-
	全国	第50週	7.40	0.85	3.20	8.65	0.67	0.81	0.09	0.43	0.01	0.09	0.28	0.72	0.02	0.85	0.01	0.03	0.37	0.01	0.03
		第51週	12.87	0.71	2.97	8.39	0.52	0.61	0.08	0.36	0.01	0.08	0.28	0.73	0.02	0.83	0.01	0.04	0.36	0.01	0.02

■ 新たに判明した病原体検出状況

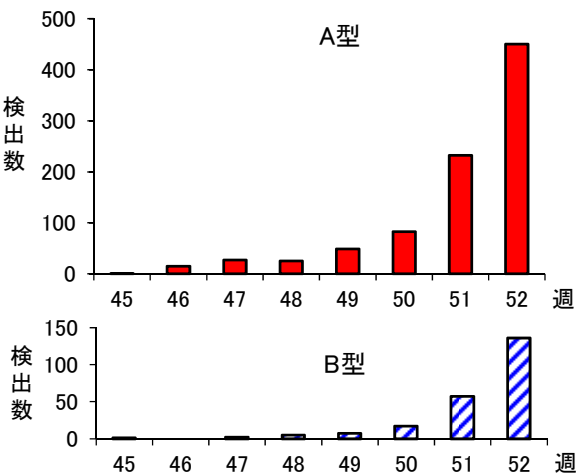
(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	発熱(39.0) 髄膜炎 項部硬直 頭痛	7	男	2017/11/06	髄液	エコーウイルス6型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における今シーズン(注1)のインフルエンザウイルス検査状況

インフルエンザ迅速診断キット検査結果



基幹病院2か所における迅速診断キットのインフルエンザウイルス検出数の今シーズンの累計は、A型陽性が912人、B型陽性が226人と、A型が80.1%を占めています。

なお、広島市衛生研究所による遺伝子検査(注2)の結果では、今シーズンは、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型が4件、インフルエンザウイルスB型(山形系統)が5件検出されています(12月31日現在速報値)。

(注1) 期間は、2017年第36週～2018年第35週です。  
(注2) 感染症発生動向調査における病原体定点等において採取された検体を、広島市衛生研究所で検査したものです。

全国のインフルエンザウイルス分離・検出状況については、国立感染症研究所HP「インフルエンザウイルス分離・検出速報」にてご確認ください。(URL: <https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html>)

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。  
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。  
URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】  
広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)